

保健衛生について

毎日登園時に健康状態を確認します。平常時は玄関に欠席状況を掲示します。

毎月身長・体重を計測し、連絡帳を通じてお知らせします。

園医の指示により予防接種の状況を確認し、適宜保護者の方へお知らせします。

持病や感染症、発達等何かありましたらいつでもご相談下さい。

緊急時の対応

※かかりつけ病院へ行くこともありますので、事前に児童票にご記入下さい。

(1) 保育中に容体の変化等があった場合は、指定された緊急連絡先へ連絡を入れます。

保護者の方と受診の有無を相談します。受診は保護者の方同伴となります。

(2) 保護者と連絡が取れない場合、園児の安全を最優先する為、当園で判断して対応することをご了承下さい。

※ 一刻を争う際、保護者の方に連絡が取れないことは危険です。普段と違う連絡先の時は、登園時に職員へお伝え下さい。

登園に関する注意事項

(1) 体調確認（新型コロナウイルス感染予防問診票は登園時に職員へお渡し下さい）

集団生活に適応できる健康状態であることを自宅で確認し、登園時に口頭でも体調をお知らせ下さい。未満児クラスの方は連絡帳にもご記入下さい。登園できるか判断に迷う時は電話でご相談下さい。**緊急事態宣言中など、コロナの流行状況によって登園基準が厳しくなることもあります。**

※「**保育所における感染対策ガイドライン(厚労省)**」において登園を控えるのが望ましい場合に当てはまる場合は、登園が難しいこともありますのでご了承下さい。

体調不良が続いた場合、医師に「保育園に通っている」ことを伝え、登園しても良いか確認して下さい。「何も言われなかったから大丈夫」ではなく、「登園しても良い」という指示を確認することが大切です。

[感染する病気の場合]

◎出席停止の感染症と診断された場合、医師の指示に従ってください。**保育園における主な感染症一覧表**をご参照下さい（p19・p20）

◎「治癒証明書」は園の様式もありますが、病院のものでも構いません。登園届もHPでダウンロード出来るようになりましたのでご利用下さい。

◎新型コロナウイルスは、厚労省や保健所・市の指示でその都度対応いたします。

(2) 降園について

体調不良の時は、緊急連絡先へ連絡いたします。発熱は37.5℃以上、下痢・嘔吐は2回を目安にしていますが、普段と比較して機嫌は良いか、食欲はあるか、元気に遊んでいるか等総合的に判断します。登園・降園基準は各クラスに掲示していますのでご参照下さい。感染症流行中は園医や市、保健所の指示により、登園・降園基準が厳しくなることもあります。

※お子さんの体調が悪くてもお仕事を休めないご家庭は、**事前に病児保育に登録されることをお勧め**します。富里市には龍岡クリニック病児保育室「ピッピ」があります。詳しくは看護師までご相談下さい。

(3) 薬について

保育園に登園する子ども達は、ほとんど集団生活に支障がない健康状態にあり、通常業務として保育園で薬を扱うことはない(一般社団法人日本保育保健協議会、保育園とくすり、基本的な考えより抜粋)とされていますが、当園には看護師も在籍しており園児の最善の利益を考え、医師の処方薬であれば投薬する方針としてきました。しかし依頼件数は増え続け、年間6000件を超える年もありました。事故防止に努めていますが、これだけ依頼件数が多いと投薬にかかる時間によって保育の安全に影響を与えてしまいます。

受診される際は

◎**保育園に通っているので、1日2回の処方にできないか相談してみてください。**

◎**1日3回の処方でも、朝・帰宅後・就寝前に投与できればご家庭でお願いします。**

◎**塗り薬は1日3回以上必要な場合のみお受けします。朝は必ず塗布してから登園して下さい。**

継続して塗布が必要な場合は、定期的に受診されているか確認させていただきます。

※**薬は医療機関で処方されたものに限らせていただきます。**

※リップクリームやハンドクリームは園児自身で塗ることを前提に持参可としています。

薬の依頼方法につきましてはp21をご参照下さい。

①シールタイプの薬を使用する時は、日付と名前を記載し、本人の手の届かない場所(背中等)に貼り、必ず担任に伝えて下さい。

②長期間継続して飲まなければならない薬は、別途ご相談ください。

③吸引・吸入などは医療行為となり、園では実施できません。

④虫よけ・虫刺されシールを剥がして口に入れていた等のヒヤリハットが毎年おきています。窒息の危険があるので園内での使用はご遠慮下さい。腫れやすい等症状の出やすいお子さんは、担任または看護師にご相談ください。

⑤与薬は原則給食後又は食前とさせていただきます。処方後1回目は必ず自宅で保護者の方が飲ませて(塗って)下さい。